

## 令和4年度 上川総合振興局北部森林室立木販売重点目標

北部 森林室

## 1 資源や技術力を活用した地域貢献

道有林上川北部管理区の立木販売を通じ、森林認証取得の促進や認証製品の利用促進及び販路拡大を図るため、CoC認証取得事業者限定の一般競争入札の実施により森林認証材の普及促進を図る。

また、伐採から造林・保育までの森林整備の循環的なサイクルを円滑に進め、製材工場等の需要ニーズに応じた素材生産を行う林業事業体の育成を図る。(伐採・造林一体型森林整備事業:協定販売)

## 2 木質バイオマス燃料材の安定供給

当室が発注する森林土木工事及び路網開設・維持工事等で発生する林地未利用材の発生情報をホームページで公表するとともにオープンカウンター方式により販売し、木質バイオマス原料の安定供給利用の促進に努める。

## 3 販売目標量

## (1) 総販売量

49,500 m<sup>3</sup>

○一般競争入札

19,700 m<sup>3</sup>

○うち「CoC」限定入札 (森林認証取得地域の場合)

10,600 m<sup>3</sup>

○協定販売

0 m<sup>3</sup> (うち新規 m<sup>3</sup>)

うち地域貢献		うちバイオマス	
	うち新規		うち新規
m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>

○長期安定供給販売

15,500 m<sup>3</sup> (うち新規 m<sup>3</sup>)

○その他販売

14,300 m<sup>3</sup>

## (2) オープンカウンター販売

2 件

(注) 販売量は立木材積である。「うち新規」とは、当該年度に新たな協定を締結し、立木を販売するものである。